

九州大学ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センターは、本学卒業後渡米し、大成功をおさめたロバート・ファン博士の本学百周年記念寄付をきっかけに、旧ベンチャー・ビジネス・ラボラトリーを抜本的に改組・再構築して2010年12月に設立されたアントレプレナーシップに関する本格的な教育・研究センターです。



谷口 博文

ロバート・ファン/
アントレプレナーシップ・センタ
センター長
学術研究・産学官連携本部

学術研究・产学官

新しい
価値創造に
チャレンジする
グローバル
リーダーを
育成します。

RECOでは
の4点をベースに、
それぞれが関連しあう
り組みを行っています。

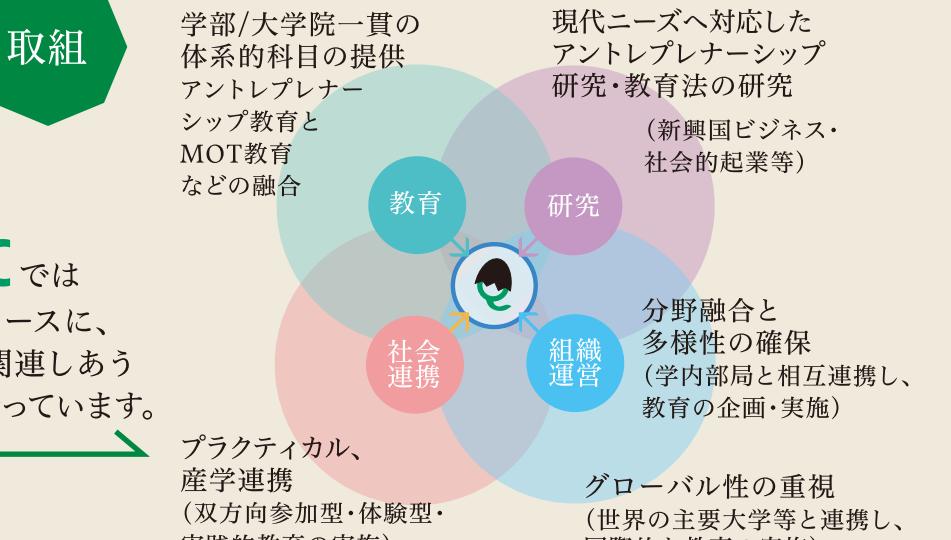
- The diagram illustrates the three pillars of education as interconnected components:

 - 実践的・協働的教育** (Practical and Collaborative Education) is represented by a red circle.
 - グローバル性の重視** (Global Focus) is represented by a blue circle.
 - 教育の企画・実施** (Education Planning and Implementation) is represented by a light blue circle.

A green arrow points from the first pillar towards the second, indicating a flow or relationship between them.

取組

- | | | |
|----|-------------------------------------|--|
| 取組 | 字部/大字院一貫の
体系的科目的提供
アントレプレナーシー | 現代ニーズへ対応した
アントレプレナーシップ
研究・教育法の研究 |
|----|-------------------------------------|--|



- 1997年・全学プロジェクト チャレンジ&クリエイション開始
- 2006年・九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・プログラム(QREP)開始
- 2012年・ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター開設

- 沿革

 - 1997年
・全学プロジェクト チャレンジ&クリエイション開始
 - 2006年
・九州大学 ロバート・ファン／
アントレプレナーシップ・プログラム(QREP)開始
 - 2012年
・ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター設立
(QREC前身VBLを改組)
 - 2013年
・16科目の正規講義を開講 平成28年度現在、31科目まで拡大
 - 2014年
・平成25年度科学技術白書に
QREC教育が掲載
 - 2015年
・アントレプレナーシップ教育に関する
3日間の国際ワークショップ(IWEE)開催
アントレプレナーシップ教育に関する国際ワークショップ
(使用言語・英語)世界11カ国の教育者・参加者を集め、
福岡にて開催。QREC初めての試み。
 - 2016年
・ルト大学との連携協定締結
科学省のグローバルアントレプレナーシップ育成促進事業(EDGEプログラム)に採択
・グローバルエンパワーカリエイション(G-E-C)海外へのビジネスプランコンペへの参加者選抜制度開始

ロバート・ファン 博士
Dr. Robert T. Huang
シネックス・コーポレーション
(SYNNEX Corporation)
創業者、前会長
スリーブログループ株式会社
取締役
九州大学 名誉博士



ロバート・ファン 博士
Dr. Robert T. Huang
シネックス・コーポレーション
(SYNEX Corporation)
創業者、前会長
スリーブグループ株式会社
取締役
九州大学 名誉博士



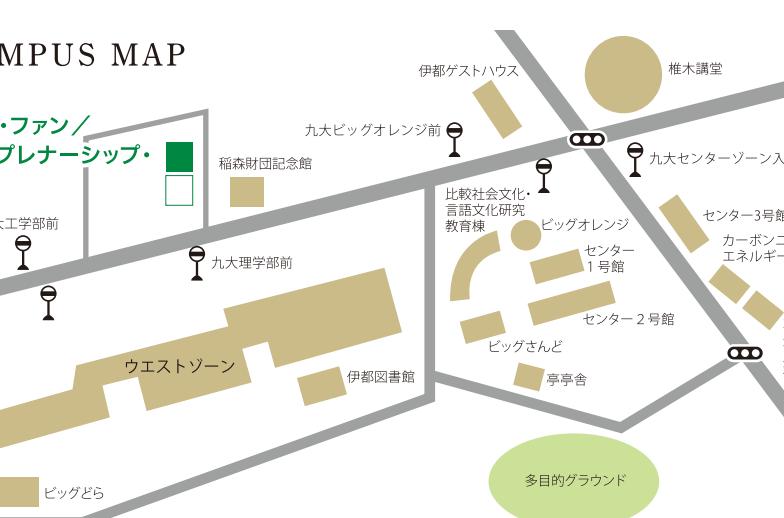
目標

1. アジアでトップクラスにランギングされる教育・研究組織を目指す
舞台に次代を担うグローバル・
ーを育成する
アントレプレナーシップ醸成の
る



キャンパスへのアクセス方法

- 福岡空港→(地下鉄空港線)→「姪浜駅」(JR筑肥線へ乗換)→「九大学研都市駅」→昭和バス→「伊都キャンパス」※西唐津行き、筑前前原行きに乗車した場合は、姪浜駅での乗り換え
 - 福岡空港→(地下鉄空港線)→「博多駅」→西鉄バス→「伊都キャンパス」
 - 「JR博多駅」→(地下鉄空港線)→「姪浜駅」(あとは空路の場合と同じ)
 - 「JR博多駅」→西鉄バス→「伊都キャンパス」
 - 「西鉄福岡駅」→(地下鉄空港線)→「姪浜駅」(あとは空路の場合と同じ)
 - 「西鉄福岡駅」→西鉄バス→「伊都キャンパス」
 - 天神バスセンター→(地下鉄空港線)→「姪浜駅」(あとは空路の場合と同じ)
 - 天神バスセンター→西鉄バス→「伊都キャンパス」



九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター

〒819-0395 福岡市西区元岡744 パブリック1号館(C)
Tel:092-802-6060 Fax:092-802-6065
URL:<http://www.qrec.kyushu-u.ac.jp/>
E-mail:support@qrec.kyushu-u.ac.jp



学 URL:[http://www.xueku.com](#)

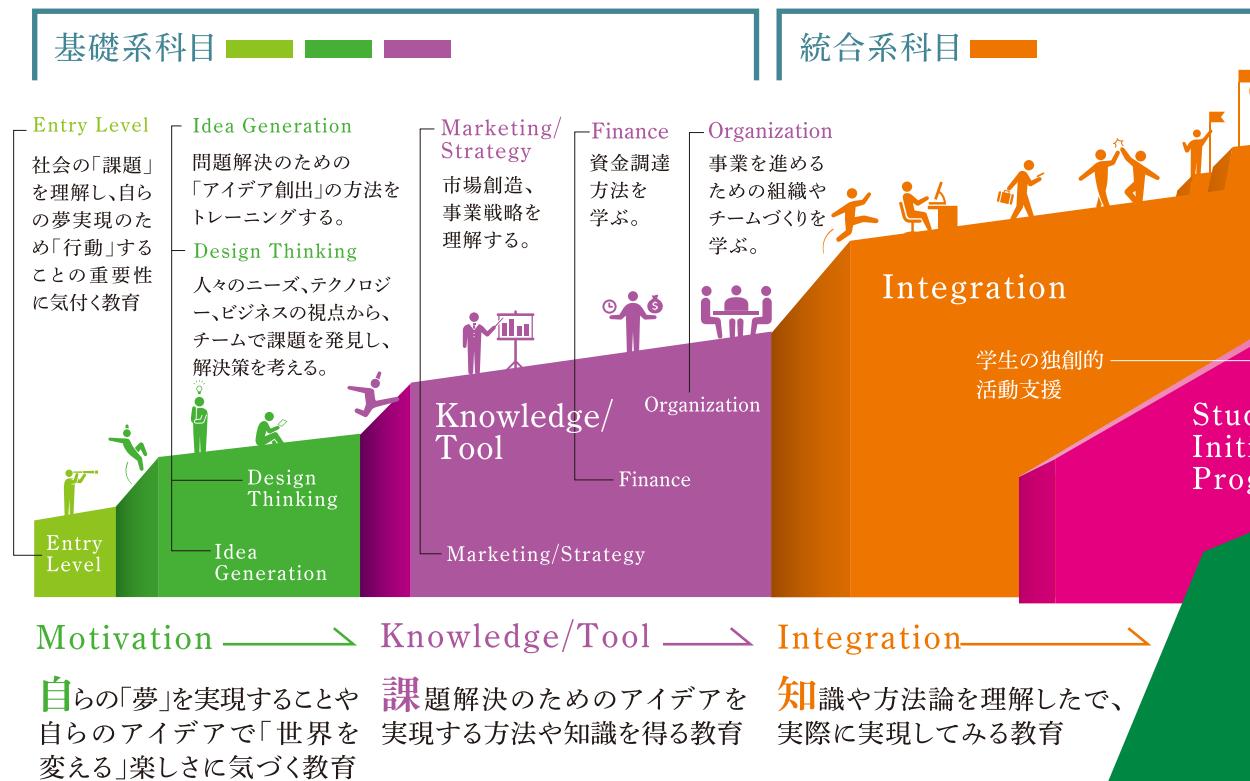


九州大学 ロバート・ファン／アントレプレナーシップ・センター
ROBERT T. HUANG ENTREPRENEURSHIP CENTER OF KYUSHU UNIVERSITY

人に、 世界に、 イノベーションを。

QREC科目の体系 一カリキュラム

QREC科目は、全学の学生が副専攻的な位置付けで履修できます。



学生の独創的活動支援 Student Intiative Program

学生の独創的活動支援として7つのプログラムを提供しています。

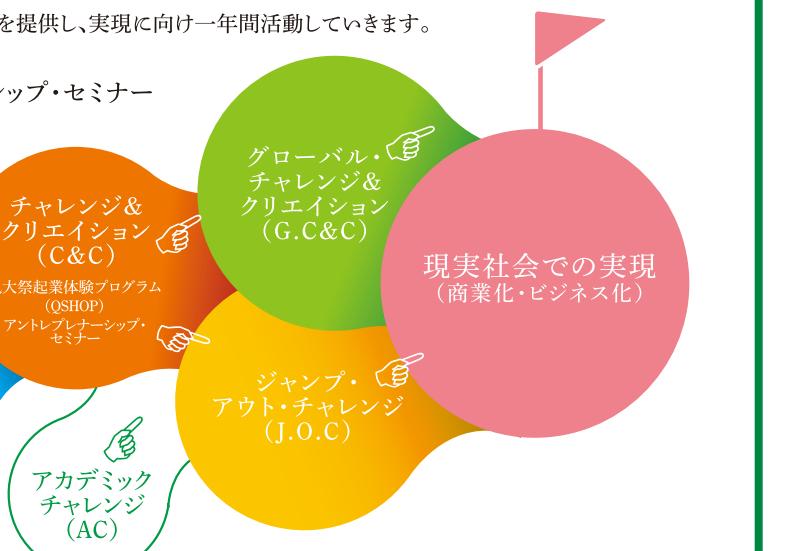
- グローバル・チャレンジ&クリエイション(G.C&C)
世界のリアルな価値創造経験により、グローバル性、イノベーション感覚やアントレプレナーシップを育成するため、海外のビジネスプランコンペ、技術コンペやハッカソンに応募する機会を提供します。
- ジャンプ・アウト・チャレンジ(J.O.C)
国内を中心に、学外のビジネスコンテスト、プロジェクトコンテストへ参加し、他流試合を経験することで自らの立ち位置を確認し、より広い視野に立ってプロジェクトを遂行する能力獲得を助けてます。
- チャレンジ&クリエイション(C&C)
学生が自ら企画・計画したアイデアによって採択されたプロジェクトに、資金を提供し、実現に向かって活動していきます。
 - <C&Cの課題テーマ>
 - 九大祭起業体験プログラム(QSHOP) ○アントレプレナーシップ・セミナー
- アイデア・バトル
学生が温めているアイデアを、潜在的なニーズや競合技術等の調査やメンターからのアドバイスを受けることでブラッシュアップし、より現実的なプランにしていくプロジェクトです。
- アカデミックチャレンジ(AC)
九州大学生を対象に研究助成し、学生がこの一連の実践を通じて「研究マネジメント」を習得することを狙いとしています。
- 1～5について、右図のような系統で繋がっていくことを想定しています。
(アントレプレナーシップをもってビジネス・起業等の系統へ)

QRECは、

31科目の
正規科目群と
学生の独創的
活動支援(単位外)の
2つのプログラムを
提供しています。

Pick up! 2

QRECでは、学生のアイデアを具体化していく、より実践的な場を提供しています。特に、機械工学、医療、地域政策などの分野で、社会における課題に向き合い、新しいアイデアを創出しているプロジェクトが多く、今後の進化に期待が寄せられます。起業したプロジェクトもあり、一部をご紹介します。



Pick up! 1

QREC科目の中でも、特に特徴的な授業をご紹介します。

アントレプレナーシップ・米国セミナー(QREP2.0)

アントレプレナーシップと国際感覚の涵養を目的とした実践型海外研修プログラム。

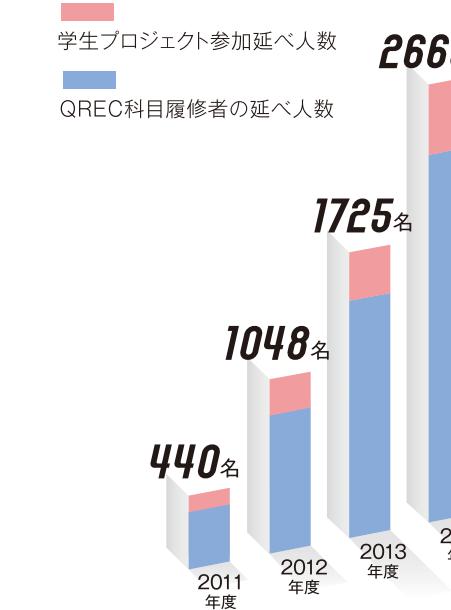


新興国アントレプレナーシップ
開発途上国(BOP国)の課題解決に向けたサービスや事業を創造すべく、デザイン思考の手法を活用し現地フィールドワークを踏まえた授業。

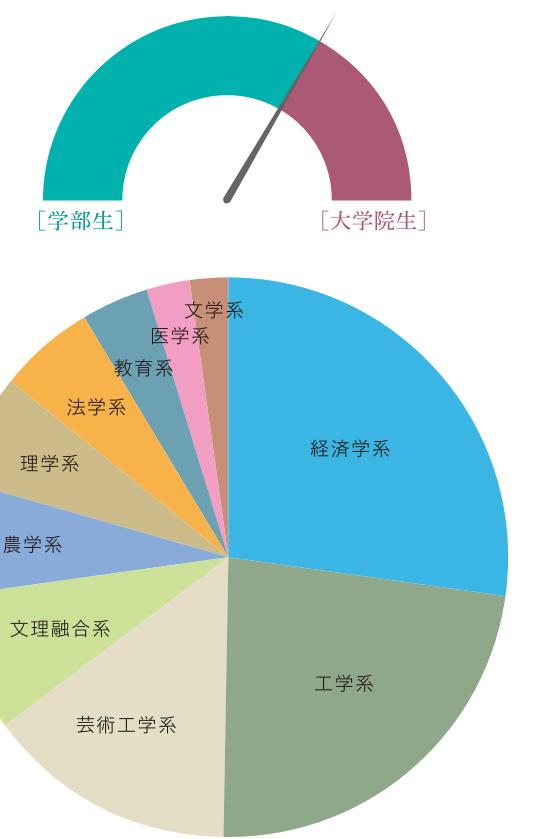


受講生累計数

当グラフは、各年度のQREC教育プログラム/プロジェクトに参加いただいた学生数を累積して表したものです。



2016年受講生所属内訳

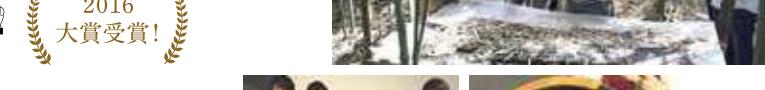


02 九大ジビエプロジェクト

本プロジェクトは、各地で急増している鳥獣被害による適正数の駆除を、「恵」として捉え精肉、加工食品材料、皮革製品として余すところなく活用することでコストを利益に変え、利益を里山回復に投資するなど、全体のハブ(結節点)になることを目指しています。学内成果発表で最優秀賞を受賞、福岡県や市のビジネスプランコンテスト等数々の評価をうけ、受賞を果たしています。2016年度「株式会社糸島ジビエ研究所」として起業しました。

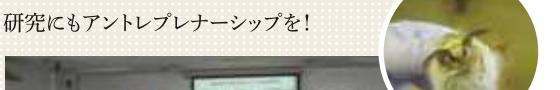
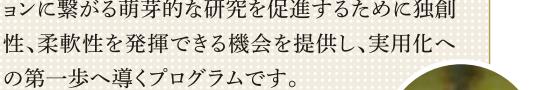
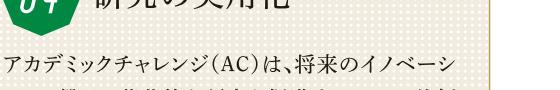
2016年起業!

株式会社糸島ジビエ研究所



03 病院にエンターテイメント

C&C2016優秀賞受賞!
病院は、治療や見舞の場であり、「生命」が掛かる最前線であるから、目的が明確であるだけに焦点が明確です。他方、患者や患者を見舞う家族にとっては、閉塞感がある単調な室内での生活はQOLが高いとは言えない状況です。本プロジェクトは患者や患者の家族に、安らぎや楽しみを提供する、そのための病院で感動を与えることを目的としています。すでに19病院から引き合いも来ており、今後は精神面の活性化による治療効果の測定も計画されており、社会的意義の高いプロジェクトです。



04 研究の実用化

アカデミックチャレンジ(AC)は、将来的なイノベーションに繋がる萌芽的な研究を促進するために独創性、柔軟性を發揮できる機会を提供し、実用化への第一歩へ導くプログラムです。研究にもアントレプレナーシップを!

